

『新型コロナウイルス感染第3波に備えて』

全国的に新型コロナウイルス感染症が拡大し、死者も増えています。広島県内での感染者数も増えてきて、先月微妙福祉会理事長より「第3波が始まっている」というお手紙を配信させていただきましたが、確実に感染が拡大していることを実感しています。

保護者の皆様の中にも職場によれば、体調が悪い場合には直ぐにPCR検査を受けるといふところもあるようです。幸い陰性だったという報告も園の方に少しずつ入るようになりました。職場、ご家族などで新型コロナ感染やPCR検査を受けたなどの情報がありましたら、直ちに保育園の方に情報提供いただきますようお願いいたします。

また、乳児の中には、咳や発熱が続くなど体調の悪いお子さんも増えています。インフルエンザ感染予防対策としてもこまめな検温や視診に心がけ体調管理をしまりますので、在園児が37.5度以上ありますと直ぐにお迎えもお願いしています。

園では、空気清浄、換気、加湿に配慮しながら、職員も毎日緊張感を持って対応してまいりますので、保護者の皆様も引き続きマスク着用、検温、消毒に心がけ、年末、年始など人ごみの多い場所、県をまたいでの移動など3密を避けていただき、保育園が休園になることがないように重ねてお願い申し上げます。

行事については、保護者の皆様からのアンケートでも子ども達の成長を感じられる場として評価はしていただいておりますが、今後の状況によれば今月の幼児生活発表会も延期、中止の判断をすることもありますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

園開放や園訪問などはしばらくの間、感染症拡大につながるよう中止させていただいております。



令和3年度 坂町保育園・こども園入園、継続手続き開始！！

受付期間 12月1日(火)～1月15日(金)
提出場所 保育園事務室及び坂町役場民生課
提出書類 提出期間中に揃わない書類がある場合はその旨をお知らせください。新入児の書類が必要な方は事務室にお立ち寄り下さい。



令和2年 12月の保育園だより



『園庭というあそびの拠点』 ～異年齢が自然に関わる場が生み出す 多様なあそびと学び～

保育園での生活は、クラスごとの活動を中心に同い年の子ども達が活動をしていることが多いのですが、昨年度より園庭に竹やタイヤなどで環境を工夫することにより、異年齢が自然に関わる姿が多く見られるようになりました。

今年度はより意識的に、四季折々に園庭環境を工夫しながら、異年齢であそぶ様子を捉えてきました。

同年齢で過ごす集団生活の中では、言葉で伝えきれない場で起きる噛みつきや自我のぶつかり合い、乱暴な行動や言葉の暴力といったことも毎日どこかで起きていたのですが、園庭で異年齢が遊ぶ姿の中にはほとんどトラブルが見られません。

年上の子ども達がいると自分よりできる姿をたくさん目にし、「かっこいい！」「やってみよう！」というあこがれの感情が生まれたり、目標にしたいという気持ちにもなるようです。

1歳児や2歳児までが探索活動をしながらか、興味や関心をもったあそびを模倣したり、挑戦しようとする姿に驚くことが多々あります。園庭で異年齢が遊ぶことの安全面の配慮から時間差であそんでいたこともありましたが、今ではその心配をしなくて上手に関わりながらあそぶこともできるようになりました。

一方、年上の子ども達は、年下の子ども達を見ると「してあげたい！」「教えてあげたい！」という感情も生まれ、お世話をしたいなど思いやりやいたわりの気持ちも育っているように思います。抱っこされている赤ちゃんをみると思わず「かわいい！」となでなでする子ども達もいます。

先日「みんなのいえ」とした竹のテント型の藁の家の中で、異年齢が交じり合っており、ごっこあそびを展開していました。年少女児二人が「私お母さん！」「私お姉さん！」「だったら僕お父さん！」「僕もお父

さん！」と年長男児二人。そばにいた私に年長児が「園長先生何歳？」「65歳よ。」「えー！おばあちゃんか？」「そうね。私がおばあちゃんになるわ。」そこへ「私も入れて！」と年中女児が入って来て、「私猫ちゃんよ。」とニャーニャー猫語でペットとなり藁の上に寝転がっていました。

お母さん役は、バーベキューコーナーでご飯(白く色づけした石を見立て)を炊き、お父さん役は、竹のコップにビール(黄色く色づけした石を入れ)を準備したりしていました。

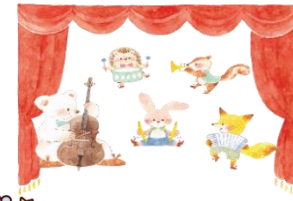
お姉さん役は「お勉強！」とばかりにその辺で見つけた紙切れにマーカーで数字や文字の練習。(まだまだ形にはなっていませんが)

異年齢の交流は奥深く、憧れやおもいやりという形ばかりではなく、ごっこあそびのように、色いろな物を見立てながら、拠点となる場(みんなのおうちなどのように)やイメージを共有しながら、群れてあそび、周囲の人と協働し、物事をやり遂げる力も育っていくということもあります。

園庭という空間が自然な関わりを通して多様なあそびが生まれ、たくさんの学びがあるということについて、先月、坂町教育委員会の関係者、坂小学校や横浜小学校の校長先生や教諭、広島県教育委員会の関係者や教育アドバイザー、グループ園の職員をお招きして、公開保育を開催したり「保幼小の接続を考える」というテーマで話し合いをする中でも、小学校へつながる学びがあることを確認しました。

今月は幼児の生活発表会を開催しますが、園庭では今までのあそびの延長線上に音(太鼓やシンバルに見立て)を楽しむ姿も見られるようになりました。園庭というあそびの拠点が、ただなんとなくあそびではなく、それぞれの年齢の一人ひとりが目的をもってあそびを展開できるよう環境を整え、より楽しめる空間になるよう、今後も支援していきたいと思っています。

(園長 倉本弘子)



坂みみょう保育園

幼児の生活発表会

幼児の生活発表会を保護者とその家族(坂町在住)を対象とし、下記の日程で開催します。コロナ禍の為保育参観形式で3密を解消するためクラスごとの入れ替え制としますので、ご理解ご協力の程よろしくお願いたします。

日時： 12月12日(土曜日)

場所： 坂みみょう保育園 2Fホール

【4歳児】 すみれ組 午前9時～9時30分

※入れ替え(10分)

【3歳児】 れんげ組 午前9時40分～10時

※入れ替え(10分)

ちゅうりっぷ組 午前10時10分～10時30分

※入れ替え(10分)

【5歳児】

ひまわり組 午前10時40分～11時20分

※入れ替え(10分)

ふじ組 午前11時30分～12時10分

※新型コロナウイルス感染症感染拡大を予防するためマスク着用・手洗い・手指消毒・検温などにご協力ください。37.5度以上の熱がある場合はホールへの入場はお断りいたします。

※全体練習終了後、時間配分、変更事項、登園時間など詳しいことはお知らせする予定です。



お知らせ

コロナ禍のため、餅つき会 12/18(金)、規模を縮小し職員を中心に鏡餅やとんど用餅のみつきます。

お楽しみ会 12/23(水)は、坂町社会福祉協議会との共催で民生委員さんとの交流会を予定しておりましたが、サンタさんのみ登場し、プレゼントをいただくことになりました。